

広報

あいこうか

人 自然 輝きつづける あい甲賀 甲賀市

平成26年(2014年)

2/15

No.
208



自分たちで作った「バターミルク」はどんな味 ー土山小学校・食育出前授業でバター作り体験ー(関連ページは8ページ)

CONTENTS

未来へ走り続ける一信楽高原鐵道復旧にむけてー 2
 甲賀市まちづくり交流会開催 7
 元気なまちかど 8

情報のまど 10
 ものづくりこうか 16

未来へ走り続ける —信楽高原 鐵道復旧に向けて—

昨年開通80周年をむかえた信楽高原鐵道信楽線は、國鉄から第三セクターへと生まれ変わり、昨年4月には「上下分離方式」を導入、健全経営をめざし新たなスタートを切りました。しかし、その直後、台風18号により甚大な被害に見舞われ、運休を余儀なくされたのです。復旧事業費や財政支援などが確定しないことにより市財政への影響が把握できなかったため、再開への目途がたちませんでした。このほど、国や県の支援が受けられることが明らかになり、復旧に向けて動き出すことができました。

地域の支援により走り続けてきた80年

大正の初期、陶業の発展とともに鐵道敷設の声が高まり、旧國鉄信楽線として昭和8年に開業してからは、たくさん信楽焼が貨物列車に積まれ全国各地に運ばれて行きました。また地域住民や観光利用

者の移動手段として大きな役割を果たしてきました。開通10年後の昭和18年には、第二次世界大戦の長期化に伴うレールや枕木の供出により信楽線は営業停止に追い込まれましたが、戦後、なんとか鐵道を走らせようと考える住民による労働奉仕や枕木材の提供などもあり、昭和22年に復活することができました。

昭和40年代に入ると國鉄の経営再建に向けた路線の見直しが行われ、信楽線は廃止対象路線となりました。危機感を抱いた住民は、「乗って残そう信楽線」をスローガンに廃止反対運動を展開し、一定の成果を残したものの昭和61年には廃止が決定となりました。しかしながら、昭和62年、住民の熱い思いを受けて県や旧信楽町が出資することとなり、第三セクター鐵道に運行が引き継がれることになったのです。

そして、第三セクター鐵道として軌道に乗った矢先であつた平成3年5月、決して忘れることはできない列車衝突事故が発生し、多額の負債が残りました。しかし、地域公共交通機関としての重要性から平成23年5月に西日本旅客鐵道株式会社が債権を放棄し、平成25年3月には県と市の債権放棄を含む特定調停が成立したことで、存続への道が繋がりました。それとともに、黒字化を進

鐵道を活かしたまちづくりへ

国をはじめ関係各位のご支援により最大の危機を乗り越え再開に踏み切ることができました。信楽高原鐵道（SKR）は、今後、鐵道を維持していく努力が必要となつてまいります。このことから、信楽高原鐵道株式会社に課された使命は大きく、今この時点から運行再開を見据え、経営改善計画をしっかりと精査しながら経営に全力を傾注してもらわなければなりません。また、信楽地域の皆さん



甲賀市長
中嶋 武嗣

には、地域あげでの利用促進に大きな期待を寄せているところであり、地域の効果ある取り組みや熱意は市内全地域の皆さんの理解と機運を高め、利用促進につながるものと確信しています。甲賀市にとりまして鐵道を活かしたまちづくりは、宅地開発や企業誘致など地域の経済発展と産業振興において大変重要であり、JRとSKRとの連絡やJR草津線の鐵道網整備は、本市の発展には欠かせないものがあります。市としても、これまでSKRの再建に多方面で理解と協力をいただいた西日本旅客鐵道株式会社と連携を図りながら利用促進事業を実施するとともに、市が目指す「生活感幸」のまちづくりを進めてまいります。

運転を再開する日が1日も早く訪れることを

昨年9月の台風18号で被災された方々にお見舞い申し上げます。また、運休を余儀なくされて以降、バスによる代行輸送にご尽力された信楽高原鐵道株式会社の皆様や、運転再開に向けた課題の克服に多くの努力を積み重ねてこられた中嶋市長をはじめとする甲賀市、滋賀県ほか関係する全ての皆様に対し、心より敬意を表したいと思います。



西日本旅客鐵道株式会社
執行役員近畿統括本部京都支社長
藏原 潮 氏

ん、草津線をはじめとするJRの各線とネットワークを形成し、京阪神一円、あるいは全国から多くのお客様に信楽地域を訪れていただくための大切な路線です。弊社といたしましても、引き続き鐵道の安全確保に全力を傾注するとともに、地域の皆様と連携をとりながら沿線の魅力的な観光資源のPRに取り組みなど、地域の活性化と鐵道のご利用促進に向けて努力してまいります。安全で信頼していただける輸送サービスを毎日ご提供し、地域の皆様の生活を支え続けることは、鐵道に従事する者の使命であり、誇りでもあります。信楽高原鐵道におかれましては、地域の皆様へ愛され、必要とされる鐵道として、たくさんの方々の歓声に迎えられて運転を再開する日が1日も早く訪れることを願っております。

●平成26年 第1回 甲賀市議会臨時会

第1回甲賀市議会臨時会市が1月20日、開催されました。市が提案し、審議・可決された議案は次のとおりです。

- 平成25年度甲賀市一般会計補正予算(第6号)

●信楽高原鐵道災害復旧等事業費

■総事業費合計／7億3,740万円

【工事等の内容】

- 杣川橋梁復旧工事費／3億3,980万円
- 沿線の法面復旧工事費／2億2,600万円
- 電気、軌道整備費／2,220万円
- 第二大戸川橋補強費等／6,640万円
- 調査や設計の委託料／8,300万円

※国や県の支援により市の負担見込み額は、4千万円から6千万円程度

※7億3,740万円のうち、災害補助対象事業見込額6億7,000万円。第二大戸川橋補強費等については、鐵道施設安全対策事業費補助事業により対応

健全経営をめざすため、鉄道施設を自治体が保有し、運行を鉄道会社が行う「上下分離方式」を導入、昨年4月から新しい運営形態で再出発したのです。

台風18号による甚大な被害、国・県からの支援により復旧へ

経営改善に向け取り組み始めた信楽高原鉄道は、昨年9月の台風18号の豪雨で基礎部分が洗掘されたことによる仙川橋梁の流失、沿線の法面崩壊など甚大な被害を受けました。

特に仙川橋梁については、橋梁の全面付け替えが必要になった場合は、復旧費用が10億円以上になると見込まれるなど、本市の財政計画を揺るがす状況も懸念されました。

しかし、調査が進むにつれ、原型復旧での運行が可能であることが分かり、総事業費も約7億4千万円程度に抑えられるとの見込みが立ちました。

また当初、前例の無い上下分離方式での災害ということから難しいと言われていた国の支援も、関係者のご支援をいただきながら、国へ粘り強く要望を重ね、さらに県のご支援もいただけることになり、本市の実

質負担額が約4千万円〜6千万円程度に抑えられる見込みが立ちました。このことにより、最大の課題であり懸案でもあった市の財政計画への影響が少ないとの目的が立ち、復旧を進めていくこととしました。



▲早期復旧を願い貴生川での署名活動
昨年11月までに35,316名もの署名が集まる

早ければ12月上旬には運行を再開する予定です。再生をめざし策定された計画書には、ノーマイカーデー割引乗車券など環境乗車券の発売のほか運転などの体験プログラムの開発、西日本旅客鉄道株式会社と提携した旅行商品の開発など様々な利用促進の取り組みが挙げられています。また、2月上旬には、信楽高原鉄道経営改善委員会により会議が開催され、運行再開後の具体的な事業について検討されます。

今後様々な企画が始められますので、皆様のご利用をよろしくお願ひします。



▲快適な駅舎で運行再開をむかえるために(雲井駅)

未来へ引き継いでいくために 積極的な取り組みを

地域にとって信楽高原鉄道は、生活基盤の一部として通勤や通学に利用されるとともに、これからの発展のためになくてはならない地域の鉄道です。

運行再開後は、通勤や旅行の際、信楽高原鉄道を利用するとともに、沿線等に植樹を行うなど、自然環境をいかしての取り組みを行い、地域をあげての利用増強運動を進めていきます。

また、信楽にある豊富な観光資源を活かして、多くの方に訪れていただき、市全体の活性化にも貢献できればと思っています。

今回のことをきっかけに、一人ひとりの問題として真剣に取り組みなければ、存続していかないという思いを強くしました。先人の思いを絶やさず、未来へ引き継いでいけるよう積極的に取り組み、安定した基盤作りにつなげていきたいと思ひます。

皆様のご支援とご協力をお願いいたします。



甲賀市信楽地域区長 会長
植西 礼之輔 氏

桜を「てんぐ巣病」から守る

●甲賀大原地域市民センター

最近、多くの桜の木が「てんぐ巣病」にかかっているのを存じますか。てんぐ巣病は、カビの一種タフリナ菌)によって起こる伝染病で、一つの枝から小枝が竹ぼうきのように多く発生し、鳥の巣のようになる症状です。

大原自治振興会では、桜をてんぐ巣病から守ろうと1月18日、大鳥神社において研修会を開催しました。研修会には35名が参加し、最初に樹木医から桜の特徴と、枝の剪定方法などについて説明を受けました。後半の実技では、病気になる前の枝を切り、切り口には腐朽菌の侵入を防ぐため墨汁を塗りました。

樹木医の西出さんは「きれいな花を咲かすには、日頃から木に愛情を持ち手入れをすることが大切」と話されました。



▲樹木医の説明を熱心に聞く参加者

ぺったんぺったん お餅つき

●水口地域市民センター



▲餅つきを楽しむ親子

寒さ厳しい1月22日、みなくち自治振興会と育児ひろばアプリコットとの共同事業で餅つき大会が開催されました。この日は、未就園児の子育て世代の親子の皆さんがお餅つきを体験され、いきいき百歳体操の参加者に加え近隣の子どもたちもこの様子を見学に来られ、賑やかな催しとなりました。親御さんと一緒に小さな体で大きな杵を持ってお餅をつく姿や、お餅がつきあがるのを「べったんべったん」と元気な声で見守ってくれる子どもたちの姿に、大人たちも終始、笑みがこぼれていました。最後は、子どもたちのほっぺのように温かくて柔らかいお餅をみんなでおいしくいただきました。

先例になった「多羅尾防災マップ」

●多羅尾地域市民センター

多羅尾学区自治振興会では1月21日、京都府上宮津市上宮津地区から8名の視察研修の受け入れを行いました。

宮津市の皆さんは、昭和28年の多羅尾大水害の経験をもとに、防災計画・防災マップを作成した多羅尾を研修先として選びました。研修では、高畑会長が多羅尾の概要や歴史、多羅尾大水害の災害状況を当時の写真をもとに説明した後、防災マップ作成経過や特徴、また実際にマップを利用した防災訓練を行った様子や課題を説明されました。

終始熱心に耳を傾けていた参加者からは積極的な質問が行われ、交流を深められました。今回の研修が、それぞれのまちづくりの反映されることでしょう。



▲防災マップ作成の取り組みを学ぶ上宮津地区の皆さん

矢川橋下仙川河川敷で 好天に恵まれ一斉放水

●甲南第一地域市民センター



▲一年の安心・安全を願い一斉放水を行う消防団員

新春恒例行事の消防出初式が1月12日に開催され、各地域で一斉放水が行われました。甲南地域では、矢川橋下仙川河川敷を会場に、多くの市民の方々が見守るなか、消防団員、消防署員の皆さんが色とりどりの放水を行い、勇敢な姿を披露しました。例年は地域の補助消防隊も放水を行っています。今年も台風18号の影響で規模を縮小し消防車両10台、消防団員約150名の参加となりました。地域ぐるみで、今年一年の安心・安全への思いが込められた放水シーンでは、青空に虹が描かれて、平成26年の明るい幕開けを感じさせました。





▲まちづくりについて楽しく学ぶ「わいわい甲賀楽交講座」講座生の皆さんが交流会で活躍します

市内には、区・自治会や自治振興会など住んでいる地域でのつながりで行われる「地域型活動」とNPO(市民活動団体)のような子育てや環境などテーマに沿って行われる「テーマ型活動」があり、住みよいまちをめざした取り組み(まちづくり)が行われています。

市では昨年からは、こうしたまちづくりに関わる人材を育てることを目的に、甲賀市人材活性化事業「私もできる♡まちづくりJUKU」としてまちづくりに関する学びの場を設け、多くの市民の皆さんに参加していただいています。

今回は同事業の一環として市の様々なまちづくりに関わる方や興味・関心のある皆さんが交流し、つながりを深め、まちがより発展していくことをめざし、『甲賀市まちづくり交流会～地域でつながるテーマでつながる みんなでつながる～』を開催します。

是非お越しください。

甲賀市人材活性化事業

— 甲賀市まちづくり交流会 開催 —

～地域でつながる テーマでつながる みんなでつながる～

「まちづくりの達人に聞く！」

まちづくりで活躍されている方から活動事例発表や、分科会で参加者の取組活動に対し助言をしていただきます。

●達人紹介(分科会テーマ)

- 地域コミュニティの達人—向井 隆さん[蒲生地区まちづくり協議会会長]
(学区コミュニティと区・自治会の連携)
- 地域コミュニティの達人—中嶋利明さん[田根地区・地域づくり協議会の事務局]
(学区コミュニティと外部団体の連携)
- 里山活用の達人—田代文男さん[こなんの森・薪割くらぶ会長]
(薪と薪ストーブを活用した里山再生)
- 地域交流の達人—山口美知子さん[滋賀地方自治研究センター理事]
(地域をつなげるキーポイント)

※ほかにも、交流会では、3分間プレゼンも行います。
また、飲食コーナー・パネル展示なども開催します。
詳しくは、市のホームページに掲載していますのでご覧ください

まちづくり交流会 プログラム

- ◆日時 / 3月8日(土) 10時～16時半
- ◆場所 / 忍の里プラザ
- ◆スケジュール
- 10:00 オープニング(シャベラズ演奏)
- 10:15 私もできる♡
まちづくりJUKU活動紹介
- 11:15 大交流会—3分間プレゼン—
- 12:00 昼食・交流タイム
- 13:00 まちづくりの達人に聞く!
(活動事例発表)
- 14:30 4つの分科会
- 16:00 分科会報告会
- 16:30 閉会

3分間プレゼン参加者募集

自分たちの活動についての思いを発信しませんか?

問い合わせ

地域コミュニティ推進室
☎65-0687
☎63-4554

平成26年度 「ごみカレンダー」 2月中旬以降区・自治会を 通じて各家庭へ配布

平成26年度ごみカレンダーは、区・自治会を通じて、2月中旬以降に配布する予定です。

区・自治会を通じてお手元に届かない方は、2月14日以降に市役所生活環境課・各地域市民センター窓口にてお渡しします。また、ホームページにも掲載します。

※収集日程が変わる地域もあるの
で、日程の確認をお願いします。



生活環境課 廃棄物対策係
☎65-0660 / ☎63-4550

台風18号滋賀県被災者生活再建支援金 ～基礎支援金の申請締切が間近～

県は台風18号により住宅に大きな被害を受けて、生活基盤に大きな影響を受けた方々を対象とした生活再建支援金の申請を受け付けています。

対象世帯

- ①住宅が全壊した世帯
- ②住宅が半壊または住宅敷地に被害が生じ、やむを得ず解体した世帯
- ③住宅が半壊し、大規模な補修を必要とする世帯
- ④住宅が半壊した世帯
- ⑤住宅が床上浸水した世帯

支援金(USJN)

生活再建支援金には2種類あります。

- ①基礎支援金：住宅の被害の程度に応じて交付する支援金
- ②加算支援金：住宅の再建方法に応じて交付する支援金

※加算支援金は、台風18号による被災が原因であれば、申請時に工事が完了している場合でも申請は可能です。

申請期間

- ①平成26年3月31日まで(締切間近)
- ②平成27年3月31日まで

支援金交付申請に必要な書類

- ①交付申請書兼交付請求書

県ホームページ(<http://www.pref.shiga.jp>)「台風18号による災害対策に関する情報」内および甲賀市危機管理課、信楽地域市民センターにて様式をお求めいただけます。

- ②の災証明書(市で現場確認後、発行)
- ③住民票
- ④振込先を確認できる書類(預金通帳の写しなど)

※加算支援金を申請される場合、お住まいをどのようにされるのかに応じて、そのことを確認できる契約書などの写しが必要です。(経費の内訳が確認できる書類を含む)

書類の提出先

水口庁舎2階 危機管理課もしくは信楽地域市民センター窓口

問い合わせ

滋賀県被災者生活再建支援窓口
(県防災危機管理局内)
☎077-5288-4984
☎077-5288-4843
危機管理課
☎65-0665
信楽地域市民センター
☎63-1121

家具転倒防止器具等取付設置費を補助

災害の被害を減らす一つの方法として家具転倒防止器具等の取付設置があります。

地震発生時に、支援が必要な高齢者や障がい者の方が、家具の転倒によって死傷されることを防ぐため、市では補助制度を設けています。



▲家具転倒防止器具の一例

補助金額

上限1万5千円

※転倒防止器具等の購入費と取付費が補助の対象となります
【家具の転倒または落下を防止するために有効な器具、ガラスの飛散を防止するために有効なフィルムなど】

申請・交付等の流れ

- ①市へ補助金交付申請を行う
- ②市で審査後、交付決定通知が送付される
- ③家具転倒防止器具等の購入、または業者取付工事依頼を行う
※ご自分で購入・取付けができない方には、シルバー人材センター等が代行する高齢者・障がい者安心生活支援事業(長寿福祉課)をご利用いただけます
- ④取付け完了後、必要書類を市へ提出
- ⑤内容確認後、指定口座へ補助金が振り込まれる
※購入・施工後の申請は対象となりませんのでご注意ください
ご不明な点がございましたらお問い合わせください

対象世帯

- 次のいずれかに当てはまる市県民税非課税世帯
- 75歳以上の高齢者(後期高齢者)のみで構成された世帯
 - 身体障害者福祉法の規定により障害者手帳の交付を受け、障がいの程度が1級、または2級に該当する者のみで構成された世帯
 - 知的障害者福祉法の規定により療育手帳の交付を受けた者のみで構成された世帯
 - 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律の規定により精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者のみで構成された世帯
 - 介護保険法による要介護者または要支援者のみで構成された世帯
- ※上記の世帯の18歳未満の市県民税非課税者が含まれる場合も対象となります

問い合わせ

危機管理課 ☎65-0665 / ☎63-4619



▲市をより良くするための提案を行う子ども議員

「かふか21子ども未来会議」の子ども議会が1月26日、市役所内の議場で開催され、市内小学5年生から中学1年生の子ども議員27名と中嶋市長はじめ市幹部職員ら21名が出席し、議員の意見や質問に対して答弁が行われました。
議員は、昨年6月に任命されて以来、老人ホームや病院、台風の被害が残る信楽を訪れるなど各地で体験学習や市民の聞き取り調査を重ね、市をより良くするための提案をまとめました。
市の小学生交流を提案した伴谷東小6年生の井上美波さんは「最高の質問ができた。より良い市にするためには、まだまだできていないところもあると知った」と活動を振り返りました。

甲賀市が誇るお茶のおいしさを子どもたちに

「忍者の里こうかて田舎体験」スキルアップ研修会

甲賀市都市農村交流推進協議会が行う事業「忍者の里こうかて田舎体験」において、都市部の子どもたちを受け入れる家庭を対象にした研修会が1月28日、勤労青少年ホームで行われ、17名が参加しました。
雨天時の体験プログラムの紹介や、地元のことについて理解を深めてもらうと同協議会が実施したもので、今回参加者は、甲賀の特産品であるお茶について学びました。
実習では、おいしいお茶の淹れ方を実践したり、緑茶を炒って、ほうじ茶を作ったりしました。
参加者は、低温で淹れたお茶のおいしさに驚き「甲賀のお茶を誇りに、子どもたちにもっとおいしく飲んでもらいたい」と話していました。



▲体験プログラムとしてほうじ茶作りを学ぶ参加者

市内でフィンランド“旅行”

国際交流サロン



▲初めて使う調理道具「チーズカッター」に挑戦する参加者

気軽に参加できる国際交流の機会として甲賀市国際交流協会が開催しているサロンが1月30日、自主活動センターきずなで開催され、16名が参加しました。
今回は、フィンランドがテーマ。同国出身のリウトコネン・マリアさんと一緒に代表的な家庭料理のサーモンスープやクレープを作りました。また、スライドを使って風景や生活文化などが紹介されたほか、フィンランド語で自己紹介するなど、フィンランドの文化に親しみました。
同国で一般的なライ麦パンは、切り分けるのにも苦労するほど固くて驚き、参加者は、食材や調理道具にも興味を持って質問しながら、交流を楽しんでいました。

元気なまちかど

牛乳の大切さを学ぶ

土山小学校・食育出前授業



▶バターづくりを体験する児童

食育出前授業が1月22日、土山小学校で開かれ、1年生児童23名が参加しました。
この授業は雪印メグミルク株式会社の協力により開催されたもので、全国の小学校を回っています。
授業では、乳製品の元となる乳牛や牛乳に多く含まれるカルシウムについてのお話のほか、生クリームを使ったバターづくりが行われました。
容器を振って固まらせた生クリームをさらに混ぜると、バターとミルクに分離します。児童は、次第に変化していく様子を何度も確かめながら完成させ、牛乳のおいしさと栄養分が詰まったバターを味わいました。
講師は、「牛さんに感謝して、給食やお家でおいしく毎日飲んでください」と呼びかけ、児童は、給食で提供される牛乳の大切さを学んでいました。

市内で「こころの劇場」を上演

劇団四季ミュージカル『桃次郎の冒険』



撮影：阿部章仁

▲感動を届ける「こころの劇場」

劇団四季と一般財団法人舞台芸術センターは、「こころの劇場」として全国の子どもたちに演劇の感動を届けるプロジェクトを行っています。
市でも1月23日、市内の小学6年生が招待され、ミュージカル『桃次郎の冒険』があいこう市民ホールで上演されました。
桃次郎という男の子が、桃太郎の弟・桃次郎になって、紙芝居の世界を冒険するというストーリー。桃次郎は、昔話とまるで違った世界で、角があるだけで鬼も人間も同じという大切なことに気づきます。
迫力のある歌やダンス、心を打つ内容に涙を浮かべる児童もいました。また、一緒に手拍子をしたり歌を歌ったりと、舞台をみんな楽しんでました。

風にのってくるくる回れ

くすり学習館親子ものづくり教室



▲「たねコプター」を一斉に放つ甲南高校生徒と子どもたち

くすり学習館で1月25日、親子ものづくり教室が開催され、甲南高校薬業クラブの生徒8名が、親子に科学工作「たねコプター」作りを指導しました。
この教室は、簡単な実験を通して植物や化学に興味を持ってもらうと、同校の生徒が講師となって開催しているものです。
「たねコプター」は、カエデの種をモデルにしたもので、3年生が考案し、課題研究として改良を重ねました。画用紙で作った「たね」を空に飛ばすと、風に乗ってくるくる回りながら落ちてきます。
生徒は、子どもたちに羽根の形を工夫するようアドバイスをしたり、最後は外で一緒に飛ばしたりして研究の成果を確かめていました。



催し

みなくち子ども森 親子でぜん博士になろう！
「身近な野鳥20種を見てみよう！」

- 日時／3月9日(日)9時～11時30分
- 持ち物／参加費50円、野外用の服装(帽子・手袋など防寒の用意)、飲み物
- 場所／みなくち子ども森園内
- 対象／野鳥観察の初心者(小学1年生以上)
- 定員／先着20名
- 申込方法／参加者全員のお名前・住所・電話番号・子どもは年齢か学年を7日17時までにお問い合わせ先へ
- みなくち子ども森自然館
〒63-6712 / ☎63-0466

お知らせ

あいつつか歴史塾第3講開催
今回は、江戸時代から近代にかけて発展した甲賀の伝統産業の展開を史料から紹介します。

- 日時／3月8日(土)13時30分～15時
- 場所／水口図書館2階資料室
- 内容／講師・東幸代氏(滋賀県立大学准教授)
- 演題「近世甲賀のものづくりー伝統産業の成立」
- 受講料／300円
- 定員／80名(申込不要)
- 問・申／歴史文化財課 市史編さん室
☎6-80075 / ☎86-8216

- 日時／3月2日(日)14時～
- 受験会場／滋賀地区(自主活動センター)きずな
- 受験料／3級・2級とも4,000円
- 申込方法／申込書お問い合わせ先まで送付してください。要項、申込書は、ホームページ(<http://www.tokaido.or.jp/diary/index.html>)からダウンロードしていただくか、サイト内の「申込フォーム」から請求してください。または、問い合わせ先までご連絡ください。
- 詳しくはホームページをご覧ください
- 申込締切／2月20日(木)

甲南高等学校吹奏楽部 第2回定期演奏会

- 日時／3月2日(日)13時30分開演(13時開場)
- 場所／忍の里フナラ
- 曲目／1部(コンサートステージ) ミスリパティ、ロマネスク 他
- 2部(アンサンブルステージ) コッツウォルズの風景 他
- 3部(ポップスステージ) 「トトロ」ファンタジー、宝島 他
- ※入場無料(チケット不要、自由席)
- 問／甲南高校吹奏楽部(顧問/大石 86-4145 / ☎86-4983)

にんくる土曜塾

- 日時／3月8日(土)10時～11時30分
- 場所／にんくる児童館
- 内容／フォトフレーム作り
- 対象／小学生
- 定員／先着10名
- 申込方法／電話かFAXで
- 問・申／にんくる児童館(相模教育集会所)
- ☎88-5692 / ☎88-5696

甲南ふれあいの館

- 日時／3月9日(日)草履の編み方、3月16日(日)鼻緒の付け方
- 「草履作り教室」2回講座
- 問・申／NPO歴史の道東海道宿駅会議事務局
〒528-0211
土山町北土山1701番地
☎66-1164 / ☎66-1165

相談<3月>

- 人権に関する悩みごとや日常生活での心配ごとなどの相談に応じます。※申込不要
- 対応者／人権擁護委員(法務大臣委嘱)
- 開催日／場所
- 3日(月)／甲賀大原地域市民センター1階第1相談室
- 5日(水)／土山開発センター2階談話室
- 7日(金)／信楽開発センター1階会議室F
- 13日(木)／水口社会福祉センター2階身障研修室
- 18日(火)／市役所甲南庁舎2階団体室
- 時間／13時30分～16時
- 問／人権推進課
☎95-0694 / ☎63-4582

男女の悩みごと相談

- 家庭や職場等での男女間の様々な悩みごとに応じます。
- 開催日／3日(月)・5日(水)・7日(金)・

- 時間／13時～16時
- 定員／先着10名
- 参加費／400円(2回分)
- 持ち物／巾5cmの布約20m
- 申込方法／電話・FAXで問い合わせ先までご連絡ください
- 問・申／甲南ふれあいの館(月火休館・10時～17時)
☎86-7551

公立甲賀病院第43回健康講座

- 日時／3月8日(土)14時～15時30分
- 場所／サントピア水口
- 内容／講演 テーマ「春の花粉症」
- 第1部アレルギー性鼻炎「第2部」アレルギー性結膜炎」
- アレルギー120名
- 定員／120名
- 申込方法／電話・FAXまたは直接お申し込みください
- ※参加無料
- 問・申／公立甲賀病院 地域医療連携室
☎2-0234 / ☎62-5273

募集

- NHK「にっぽん縦断こころ旅」2014春の旅「皆さんの心の風景、心に残るエピソードを大募集」
- NHKBSプレミアムで放映中の「にっぽん縦断こころ旅」の旅人が滋賀県にやってきます。番組では旅の行く先を決める皆さんからのお手紙

- 10日(月)・12日(水)・14日(金)・17日(日)・19日(水)・24日(月)・26日(水)・28日(金)・31日(月)
- 場所／水口庁舎1階人権推進課内相談室
- 時間／9時～16時
- 相談方法／電話または面接相談(面接相談は事前予約が必要)
- 相談窓口／65-0751
- 問／人権推進課
☎95-0694 / ☎63-4582

行政相談

- 国の仕事や特殊法人の業務について相談に応じます。※申込不要
- 対応者／行政相談委員(総務省委嘱)
- 開催日／場所
- 3日(月)／水口社会福祉センター
- 5日(水)／土山開発センター
- 13日(木)／かふか生涯学習館(甲賀)
- 21日(金)／甲賀市市民福祉活動センター(甲南)
- 19日(水)／信楽開発センター
- 時間／全会場13時30分～16時
- 問／生活環境課
☎95-0696 / ☎63-4582

結婚相談

- 結婚を希望される方の相談に応じます。※申込不要
- 対応者／結婚相談員(市委嘱)
- 開催日／1日(土)・15日(土)
- 場所／水口庁舎南別館1階
- 時間／13時～16時
- 問／農業振興課
☎95-0711 / ☎63-4592

- 募集します。
- 募集するもの／心の風景とエピソード(例)「何気ない風景」思い出の風景「みんなに伝えたい風景」
- 応募方法／FAX、ホームページまたは、郵送で①住所②お名前③電話番号④性別⑤年齢⑥思い出の場所⑦場所につつまるエピソードを添えてお送りください。
- 募集締切／3月4日(火)必着
- 応募先／①☎03-3465-1327 ②お手紙／〒150-8001 NHK「こころ旅」係
- ③ホームページ／<http://www.nhk.or.jp/kokorotabi/>
- 問／NHKふれあいセンター
☎570-066-066

- 嘱託職員(母語相談支援員)募集
- 資格要件／ポルトガル語またはスペイン語の通訳及び翻訳のできる方
- 年齢／不問
- 雇用期間／平成26年4月1日～平成27年3月31日(更新は未定)
- 勤務地／伴谷保育園
- 勤務時間／8時30分から17時15分までの数時間(週25時間以内)
- 報酬／月額168,000円
- 募集人員／1名
- 申込受付期間／2月17日(月)～28日(金)の勤務時間中
- 面接日／3月上旬
- 問・申／ご未定課
☎6-8179 / ☎86-8380
- 甲賀公共職業安定所
☎2-0651 / ☎63-1825

教育相談

- 主に小・中学生に関する悩みごとや困りごとについて、相談に応じます。※要予約
- 対応者／臨床心理士等の専門相談員
- 場所／学校、市役所甲南庁舎、甲賀市適応指導教室など
- 問／学校教育課
☎6-8100 / ☎86-8196
- (土日祝日を除く9時～17時)

就労相談

- 就職・転職のための情報提供や公共職業安定所への取り次ぎを行います。※申込不要
- 午前(9時30分～11時30分)開催日／場所
- 5.12.19.26日(水)／西教育集会所
- 5.12.19.26日(水)／梅田会館
- 6.20日(木)／牛飼教育集会所
- 6.20日(木)／清和会館
- 4.18日(火)／宇川会館
- 4.11.18.25日(火)／かえで会館
- 13.27日(木)／新城教育集会所
- 13.27日(木)／土山開発センター
- 11.25日(火)／伴谷公民館
- 午後(13時30分～15時30分)開催日／場所
- 5.19日(水)／水口中央公民館
- 5.19日(水)／かふか生涯学習館
- 12.26日(水)／上野教育集会所
- 14.28日(金)／大久保教育集会所
- 7日(金)／相模教育集会所
- 7日(金)／信楽開発センター
- 問・申／商工政策課
☎95-0710 / ☎63-4087

子育て情報 3月



■子育て支援センターでは、いろいろな子育て支援事業を行っています。市内在住の未就園児とその保護者の方が対象です。どの地域のセンターでもお気軽にご利用ください。

<子育て広場>

★あかちゃんひろば

対象) 0～1歳の未就園児とその保護者

場所	日	時間	内容・対象・持ち物・その他
水口	18日(火)	10:00 ～ 11:30	対)①6か月まで ②7か月～1歳
土山	14日(金)		
甲賀	14日(金)		
甲南	①7日(金) ②20日(木)		
信楽	6日(木)		

★キッズランド

対象) 2歳6か月以上の未就園児とその保護者

場所	日	時間	内容・対象・持ち物・その他
水口	4日(火)	10:00 ～ 11:30	内)お話し会
土山	7日(金)		内)ボールであそぼう 他)動きやすい服装・上靴 場)大集会室
甲賀	18日(火)		内)おわかれ会
甲南	14日(金)		内)楽器あそび
信楽	19日(水)		内)自由あそび

<各子育て支援センター事業>

事業名	日	時間	対象・内容・持ち物・その他
水口 あかちゃんルーム	3・10・17日(月)	13:30～15:00	対)3日:H25年10月生、10日:H25年11月生、17日:H25年12月生
子育て講習「楽器を作ろう」	6日(木)	10:00～11:30	対)H25年2月生まれ以上の未就園児とその保護者 他)要申込・先着10組
土山 出前ひろば「年度末スペシャル」	11日(火)	10:45～11:30	場)フイランソ土山
子育て講習 「母乳とミルク 母と子のいい関係」	3日(月)	10:30～11:30	対)0歳～1歳6か月の未就園児と保護者 要申込 先着10組
あかちゃんルーム	4日(火) 18日(火)	13:30～15:00	対)平成25年10月～12月生まれの未就園児と保護者
甲賀 あかちゃんルーム	7日(金)	10:00～11:30	対)0～1歳まで
おとうさんとあそぼうひろば	8日(土)	10:00～11:30	対)未就園児と保護者 内)絵本作り 他)要申込・先着10組
おはなし会	11日(火)	10:00～11:30	内)おはなしサークル 紙ふうせんからのおはなし
甲南 あかちゃんルーム	12日(水) 26日(水)	13:30～15:00	対)H.25年10月生～H.25年11月生の未就園児とその保護者 持)バスタオル
子育て講習 「わらべうたでふれあいあそび」	5日(水)	13:30～15:00	対)1歳までの未就園児と保護者 他)要申込・抽選10組(未経験者優先) 締切2月27日
おたのしみ おはなし劇場	12日(水)	10:15～11:00	場)甲南青少年研修センター 他)要申込・先着50組
おはなし会	17日(月)	10:45～11:00	9:30～11:30のオープンルーム内で
信楽 おじいちゃん・おばあちゃんとあそぼうひろば	12日(水)	10:00～11:30	対)未就園児とその祖父母 内)お話し会
おとうさんとあそぼうひろば	15日(土)	10:00～11:30	対)未就園児とその父親 内)フォトフレーム作り
おはなし会 ～絵本を楽しもう～	20日(木)	10:30～11:30	対)1歳6か月以上の未就園児とその保護者

(問い合わせ先一覧)

場所	電話	FAX	利用時間
水口子育て支援センター	65-5511	65-5522	月～土 9:00～17:00
土山子育て支援センター	66-0375	-	月～金 9:00～17:00
甲賀子育て支援センター	88-8115	88-8145	火～土 9:00～17:00
甲南子育て支援センター	86-0949	-	月～金 9:00～17:00
信楽子育て支援センター	82-2799	-	火～土 9:00～17:00

「甲賀子育て応援メール」配信中

登録していただいたメールアドレスに子育て支援情報を週1回程度配信しています。配信登録は、kokaksdt@star7.jpへ空メールを送信。または、QRコードから。
http://www.star7.jp/kokaksdt/qr_form.php



★ぴよんぴよんひろば

対象) 1～2歳5か月の未就園児とその保護者

場所	日	時間	内容・対象・持ち物・その他
水口	11日(火)	10:00 ～ 11:30	内)お話し会
土山	19日(水)		
甲賀	4日(火)		内)お話し会
甲南	①4日(火) ②18日(火)		対)①1歳～1歳8か月 ②1歳9か月～2歳5か月
信楽	①11日(火) ②25日(火)		対)①1歳～1歳8か月 ②1歳9か月～2歳5か月

場:場所(場所の記載がないものは各支援センターで行います)
日時:開催日・時間
対:対象(年齢等の記載がないものは未就園児とその保護者です)
持:持ち物(記載がないものは特別に準備するものではありません)
※お茶、バスタオル、タオル、着替え、帽子、おむつ、手ふきなどは必要に応じてお持ちください
他:申込・定員(記載がないものは申し込みは不要です)その他
内:内容

子育て情報 3月

■乳幼児期の子どもを持つ保護者の方が、親子の絆を深め心豊かな子どもを育てていくことを応援するため、市内の施設でいろいろな事業を行っています。

※参加対象は市内の未就園児とその保護者です。
どの地域の活動にも参加していただけます。
※講座の詳細内容は各担当にお問い合わせください。

<家庭教育支援事業>

- こども未来課 問・申 ☎86-8171 / ☎86-8380**
- ★親子ふれあい絵本広場
日時/8日(土) 10:30～11:45 場所/碧水ホール
対象/おおむね2歳以上の未就学児とその保護者
持ち物/レジャーシート
定員/60組(要申込)
- ★ベビーマッサージ講座
日時/11日(火) 10:30～11:30
場所/甲南子育て支援センター
対象/2か月～7か月児とその保護者
定員/12組(要申込)
- ★親子ふれあい運動広場
日時/12日(水) 10:30～11:30
場所/かえで会館
対象/10か月～1歳5か月の未就園児とその保護者
定員/20組(要申込)
持ち物/お茶・タオル 参加費/1組200円
- ★はじめまして親子講座
①「らっこだっこぎゅっと～赤ちゃんと遊ぼう～」
日時/4日(火) 10:30～11:30
場所/甲賀市役所甲南庁舎3F和室
対象/2か月～7か月の乳児親子
定員/12組(要申込)
- ②「らっこだっこぎゅっと～赤ちゃんとストレッチ～」
日時/19日(水) 10:30～11:30
場所/かえで会館
対象/4か月～10か月の乳児親子
定員/12組(要申込)
※要申込の事業については10:00～10:20にお越しください。
- ★乳幼児おはなし広場(土山)
日時/13日(木) 10:30～11:00
場所/土山図書館
対象/0・1・2歳児とその保護者
- ★乳幼児おはなし広場(水口)
日時/18日(火) 10:30～10:50
11:00～11:20 ※同じ内容で2回開催
場所/水口図書館 対象/0・1・2歳児とその保護者

<児童館事業>

- ★たけのこ子育て広場『のびっこ』
問・申 ☎82-2361 / ☎82-3616
- 『ミニパフェ作り』
日時/17日(月) 10:00～12:00
場所/たけのこ児童館 定員/10組(要申込)
持ち物/タオル・お茶・エプロン・三角巾
- ★かえで子育て広場
問・申 ☎86-4363 / ☎86-4958
- 『ストラップ作り』
日時/13日(木) 10:30～11:30
場所/かえで会館
定員/15組(要申込) 持ち物/参加費100円
- ★にんくる子育て広場
問・申 ☎88-5692 / ☎88-5696
- 『段ボールで動く人形をつくろう』
日時/14日(金) 10:30～11:30
場所/にんくる児童館(相模教育集会所)
定員/15組(定員になり次第締切)

3月1日～7日は、子ども予防接種週間です



日本医師会・日本小児科医会・厚生労働省は、通常の診療期間内に接種が受けられない方へ種々の予防接種の相談に応じ、予防接種を行う「子ども予防接種週間」を実施します。

必要な予防接種を済ませて病気を未然に防ぎましょう。

●対象者 甲賀市が行う定期予防接種対象の方
●実施医療機関

実施医療機関	実施日時	予約方法など
たなか小児科 ☎65-0121	3月1日(土) 14:00～14:15 (8名)	2月22日までの診療時間内に直接病院へ予約
浅田クリニック ☎69-7755	3月1日(土) 13:00～14:00	診療時間内に直接病院へ予約
速水医院 ☎65-3211	3月1日(土) 13:00～13:30 3月7日(金) 13:30～14:00	診療時間内に直接病院へ予約

※予防接種の種類や対象年齢などについては、母子健康手帳か健診(検診)カレンダーでご確認ください。
※予防票のない方は健康推進課へご連絡ください。

問い合わせ
健康推進課 母子保健係
☎65-0736 / ☎63-4591

親子の自由なスペース 「つどいの広場」

開催日時/火・水・金曜日 10時～15時
場所/甲南青少年研修センター
対象/市内在住のおおむね0～3歳のお子さんと保護者
※参加無料
問/社会福祉課 児童家庭支援係
☎65-0705 / ☎63-4085

土山図書館 ☎66-1056
☎66-1067
開館時間:10:00~18:00

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

●催し
8 土 14:00~14:30 おはなし会
13 木 10:30~11:00 おはなし会
*乳幼児向け
22 土 14:00~14:30 おはなし会

●移動図書館

地域	小学校
5 水 長休み	山内小学校
5 水 昼休み	鮎河小学校
6 木	土山小学校
7 金	大野小学校

水口図書館 ☎63-7400
☎63-4737
開館時間:10:00~18:00

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

●催し
8 土 14:00~14:30 おはなし会
15 土 14:00~14:30 おはなし会
18 火 ①10:30~10:50 おはなし会
②11:00~11:20 *乳幼児向け

●移動図書館

地域	小学校
3 月 松尾・岩上方面	伴谷東小学校
4 火 柏木・伴谷方面	柏木小学校
5 水 伴谷方面	伴谷小学校
10 月	綾野小学校
11 火 貴生川方面	貴生川小学校
12 水	水口小学校

図書館
だより

3月

●休館日 ●整理のための閉館日

信楽図書館 ☎82-0320
☎82-3921
開館時間:10:00~18:00

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

●催し
6 木 11:00~11:30 おはなし会*乳幼児向け
8 土 15:00~16:00 おはなし会
13 木 19:30~21:00 (開演19:00) カラオケ、ピアノ、フルート、ギター、ドラム、コンガ
22 土 15:00~16:00 おはなし会
23 日 15:00~16:00 フェンキム・コンガ

●移動図書館

地域	小学校
6 木	多羅尾小学校
7 金	朝宮小学校
13 木	信楽小学校
14 金	小原小学校
20 木	雲井小学校

甲南図書交流館 ☎86-1504
☎86-1505
開館時間:10:00~18:00(金曜日は21:00まで)

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

●催し
7 金 13:30~15:30 対面朗読*事前予約要
8 土 11:00~11:30 おはなし会*乳幼児向け
16 日 11:00~11:30 絵が/ロケット/おくりびと
16 日 14:00~16:15 映画「おくりびと」
21 金 13:30~15:30 対面朗読*事前予約要
22 土 14:00~14:30 おはなし会*乳幼児向け
28 金 14:00~14:20 紙芝居を楽しもう

●移動図書館

地域	小学校
3 月	希望ヶ丘小学校
10 月	希望ヶ丘小学校
12 水	甲南第三小学校
13 木	甲南第二小学校
14 金	甲南第一小学校

甲賀図書情報館 ☎88-7246
☎88-7005
開館時間:10:00~18:00

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

●催し
8 土 14:00~15:00 おはなし会と工作
22 土 11:00~11:30 おはなし会
23 日 14:00~ 映画会(リクエスト上映)
24 月 11:00~11:30 おはなし会*乳幼児向け

●移動図書館

地域	小学校
4 火 大原学区	大原小学校
11 火 油日学区	油日小学校
17 月 佐山学区	佐山小学校

◆「本の修理講座」を開催します!◆
日時:3月2日(日)13:30~15:00
場所:甲賀創健館 和室
定員:20名 参加費:無料
詳しくは図書館までお問い合わせください。

*都合により変更になる場合があります。詳しくは各図書館にお問合せください。

らびらびら 図書館システム更新作業に伴い、市内5館を臨時休館します

甲賀市図書館では、図書館システムの更新作業に伴い、市内5館で2月24日(月)から3月2日(日)までの期間を臨時休館します。返却は各館の返却ポストをご利用ください。また、期間中は図書館のシステムを停止して作業するため、予約や期限延長などの手続きができません。図書館ホームページの機能も一部停止します。休館中は皆さまにご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

なお、新システム稼働に伴い、図書館ホームページをリニューアルいたします。新しいインターネットサービスも始まりますのでご期待ください。詳しくはお近くの図書館、または甲賀市図書館ホームページでご確認ください。
(甲賀市図書館ホームページ <http://lib.city.koka.shiga.jp/>)

みんなでスポーツ

「体を動かす習慣をつけましょう」

適度な運動には、肥満防止、体力や心肺機能の向上、ストレス解消と、さまざまな効果が期待できます。つつい運動不足になる冬の時期、まずは手軽にウォーキングを始めてみませんか。

ウォーキングのポイント

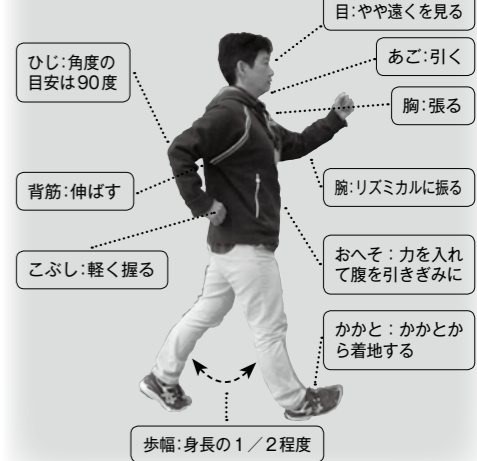
- ①歩く前にストレッチングをケガや筋肉痛を予防します。
- ②シューズは足に合うものをつま先に余裕があるものを選びましょう。
- ③適度に水分補給を特に夏は脱水症状に要注意です。
- ④自分のペースで慣れてきたら徐々に距離を伸ばしてみましょう。軽く息がはずみ、汗ばむ程度のスピードが目安です。
- ⑤30分以上行いましょう。10分間ずつ3回に分けてもOKです。
- ⑥体調を考えて体調がすぐれない日は無理せず中止しましょう。

スポーツ推進委員のコーナー

問い合わせ
文化スポーツ振興課
☎86-8023 / ☎86-8380

Let's walking!

手軽にできる有酸素運動、ウォーキングの効果
を十分に発揮するためにも、正しいフォームをマスターしましょう!



まなび・たいけん フェスタ2014 inかふか

かふか生涯学習館を利用する皆さんの日頃の学習や活動の成果を発表します。

- 日時/3月2日(日)10時~15時30分
- 場所/かふか生涯学習館、甲賀創健館および周辺
- 内容
【体験コーナー】本の修理、おもしろ科学あそび、昼間の天体観望会など
【展示コーナー】写真、書道、手芸などの作品ほか
【ステージ発表】ダンス、舞踊など
※試食・販売コーナーもあります。

問い合わせ
かふか生涯学習館
☎88-4100 / ☎88-5055

平成26年度 甲賀市ホームページ バナー広告募集

市では、ホームページを民間事業者等の広告媒体として活用し、財源として役立てるため、バナー広告の掲載希望者を募集します。詳しくは甲賀市ホームページ(<http://www.city.koka.lg.jp/>)をご覧ください。
問/広報課 ☎65-0675 / ☎63-4619

信楽町来迎寺の阿弥陀三尊像、滋賀県指定有形文化財に指定される

甲賀市指定文化財であった信楽町中野来迎寺の「木造阿弥陀如来及両脇侍立像」三尊が1月17日、滋賀県指定有形文化財に新たに指定されました。

本尊である阿弥陀如来立像は、解体修理の時、胎内から墨書が発見され、この仏像が、鎌倉時代の文永六年(一二二九)、太政大臣であった西園寺実氏(三七)の法要の本尊として造られたものであることが分かりました。

鎌倉時代の典型的な阿弥陀三尊像であることに加え、歴史上著名な人物の名とともに製作年代や目的などが分かる貴重な仏像として注目されています。

▲木造阿弥陀如来及両脇侍立像

問い合わせ
歴史文化財課
☎86-8026 / ☎86-8216



No.59

このコーナーでは、甲賀市工業会に加盟されている、ものづくり企業を紹介していきます。

甲賀市工業会 広報あいこうか
TEL 091-0709 / FAX 091-4087

世界で唯一の人工砂リサイクル工場 山川産業株式会社 水口事業所

http://yks-net.jp/
DATA
設立/昭和19年(水口事業所 平成19年)
従業員数/177名(全社) 13名(水口事業所)
所在地/水口町笹が丘1番71号 ☎65-5202 ☎65-5203



お話を伺った半田所長

製造販売、および使用済み砂の再資源化に関する事業活動を通じ、限りある地球資源再生という社会的課題の端を担っています。
水口事業所は、世界で唯一の鑄物用球状人工砂専用のリサイクル工場として平成19年にスタートし、現在では、大手自動車メーカー向けに月約1000tの人工砂の供給、リサイクルを行っています。

当社は、様々な産業界に「砂」という天然資源を供給しています。

けい砂の採掘並びに砂関連製品の

複雑な鑄造部品の製造に欠かせない人口砂

鑄物用球状人工砂は、自動車をはじめ産業機械のエンジンなどの鑄造部品を製造する過程で鑄型として活用されます。

鑄造部品の複雑な形状をした空洞部分を形成するには、砂を樹脂で固めた鑄型が不可欠です。さらに球状人工砂は、球状という特性により鑄造時の様々な欠陥や不具合を少なくし、多様なニーズに対応することができます。

また、当社は、これまでの経験やノウハウを活かして使用済みの球状人工砂鑄型を再原料化、新砂同様の製品を製造し、ユーザー側のコストダウンと環境の改善を実現しています。

さらなる技術向上をめざして

私たちは、事業活動を通じ社会業界へ貢献できるような、お客様のあらゆるニーズにお応えする上質な製品とサービスの提供に努めています。

これからも他社に負けない技術をもって、人工砂リサイクルの推進、さらなる新商品の開発と技術向上をめざすとともに、海外事業の強化を図っていきます。

(製造部取締役 水口事業所所長 半田 勝郎氏談)



▲再生工程



▲鑄物用球状人工砂

●甲賀市の将来像

「人 自然 輝きつづける あい甲賀」

- 生活の安心感をみんなで育てる
- 自然環境を大切に、暮らしの豊かさにつなぐ
- 安全で快適な生活の基盤を整え、まちの活力を高める
- 地域の特性を活かし、元気な産業を伸ばす
- たくましい心身と郷土への誇りをもつ人を育てる

甲賀市総合計画基本構想

●今月の納税等

- 固定資産税(4期)
- 国民健康保険税(11期)
- 保育料・幼稚園使用料
- 介護保険料(11期)
- 後期高齢者医療保険料
- 水道料金・簡易水道料金

納期限は2月28日(金)です
市税等の納付には、便利な「口座振替」をご利用ください。

広報 あいこうか 2014年2月15日号
[No.208]2014.2.15発行

■編集・発行

- 甲賀市役所
〒528-8502 甲賀市水口町水口6053番地
☎0748-65-0650 ☎0748-63-4554
- 甲南庁舎(甲賀市甲南町野田810番地)
【上下水道部】
☎0748-86-8000 ☎0748-86-8032
【教育委員会】
☎0748-86-8002 ☎0748-86-8380
- 市民窓口センター(甲賀市水口町水口6053番地)
☎0748-62-1621 ☎0748-63-4086
- 土山地域市民センター(甲賀市土山町北土山1715番地)
☎0748-66-1101 ☎0748-66-1564
- 甲賀大原地域市民センター(甲賀市甲賀町相模173番地1)
☎0748-88-4101 ☎0748-88-3104
- 甲南第一地域市民センター(甲賀市甲南町野田810番地)
☎0748-86-4161 ☎0748-86-8029
- 信楽地域市民センター(甲賀市信楽町長野1203番地)
☎0748-82-1121 ☎0748-82-3415
- ※上記4つの地域市民センターは、旧支所の地域市民センターで、従来の支所機能を有します。
業務時間/8時30分~17時15分(窓口延長日を除く)

「広報 あいこうか」がホームページでもご覧いただけます!

甲賀市ホームページ
<http://www.city.koka.lg.jp/>

甲賀市 facebook ページ
<http://www.facebook.com/city.koka>



VEGETABLE OIL INK
この広報誌は再生紙を使用しています。

編集後記

今回取材に行った土山小学校では、毎日給食に出される牛乳の大切さを知ってもらおうと、出前授業が行われました。講師の方が、なぜお乳が出るのかを母牛が出す子牛のための大切なミルクだと教えられており、それを聞いた児童たちが、心から感謝の気持ちを込めて「ごちそうさまでした」と大きな声であいさつしていたのが印象的でした。
食事を見つめ直し、おいしく、命の恵みに感謝していただきたいと思えます。

